

## A 幼稚園の部

学 校 名	学級数 (特別支援 学級)	〒 所在地 郡市 町村 電話	交通案内 線 駅下車徒歩(バス) 分	特色の概要	実践方法等
信州大学 教育学部 附属幼稚園	5	390-0871 松本市桐1-3-1 0263(37)2214	JR松本駅下車 バス信大経由浅間温泉行 信大北下車徒歩2分	本園は、信州大学松本キャンパスに隣接し、教育学部学生の臨床実習や教育実習の場として、次世代の教員育成の役割を担っている。本年度の研究は、子どもたちが「わくわく」感じながら遊んでいく姿に視点をあてる。そして、その子が感じている楽しさをみつけ、夢中になって遊び続ける姿を支える環境の構成や援助のあり方を探っていく。10月20日(土)には、附属松本小学校と合同の公開研究会を予定している。	10月20日(土) 信州大学教育学部 附属松本学校園 公開研究会
長野県短期 大学付属 幼稚園	4	380-8525 長野市三輪8-49-7 026(232)4212	JR長野駅下車 長野電鉄本郷駅下車 徒歩10分	「自立した子ども」「意欲的な子ども」「思いやりのある子ども」を教育目標に据え、異年齢の子ども同士のかかわりや協同的活動等を通して、人との関係の中で自分も相手も大事にしてのびのびと自己表現できるようにする。また子育て支援として、2歳児の親子教室や在園保護者のサークル活動、父親が中心に行う「親父の会」等が活発に行われている。今年度から研究テーマを「学校評価について」とし、全職員で園運営や保育の見直しを進める予定である。	平成23年度 全国学校体育 研究大会長野 大会公開園
木曾町立 木曾幼稚園	3	397-0001 木曾町福島1800-1 0264(23)3090	JR木曾福島駅下車 駅より徒歩10分	「心も身体も丈夫な子ども」「思いやりのある子ども」「自分からやりぬくことのできる子ども」を教育目標に据え、小規模園ならではの日常的・自然発生的な異年齢交流を大切にしながら、子どもたちが遊びにうちこむための環境の構成や教師のかかわりについて、研究を進めてきた。平成24年度は、子ども一人一人の個性と発達段階を大切にしながら異年齢交流を通して、協同して遊ぶようになるための環境の構成や教師のかかわりを探っていく。	平成24年度 公立幼稚園教育 課程研究協議会 公開園 11月2日(金)